

中宮中だより

No. 1 1

平成31年(2019年)1月7日

枚方市立中宮中学校

校長 鶴島 茂樹

<新年、あけましておめでとうございます。>

さて、年頭にあたって、これまでもたびたびお話してきたことですが、みなさんに大切にしてほしいことを1つ書いておきます。それは、「想像力」を磨きなさいということです。例えば、毎日の生活の中で何か行動しようとするとき、少し立ち止まってその一歩先を想像してみてください。そして、「今、自分がしようとしていることは正しいことなのだろうか?」と考えてみてください。日々の生活のなかで、その一歩先や、身近な人の気持ちを想像する力を、今のうちにしっかりと磨いてください。そのことがやがては、みなさんが社会で生きていく力、社会を創っていく力につながるはずです。

1、2年生は、3学期のスタートにあたって、自分自身の、そしてクラスの1年間のゴールをしっかりと想像して、次の学年につながる締めくくりをしてください。

そして3年生は、自分の将来の姿や生き方を頭に描きながら、残された中宮中での一日一日を大切に、義務教育最後にふさわしい最高のクラスを創り上げましょう!!

キーワードは「想像力」 みんなの広場(毎日新聞)より2文

① 最近、みんなゲームやスマホ、パソコンなどに夢中で、本を読む人が少ない気がする。私はもっと本を読むべきだと思う。本を読むと想像力が豊かになる。書いてある文章から、登場人物の気持ちや場面を想像する。だから想像力を豊かにするためにはまんがではなく物語を読むのも大切だと思う。・・・(中略)・・・このままでは10年後には、相手の顔を見ずにスマホばかりを見る世の中になってしまう。読書はそんなネット社会で「心の栄養」にもなるのではないだろうか。(小学生)

② 歴史の授業で第二次世界大戦について習った。当時の映像や歌などから戦争を学んだ。実際に戦争を経験したことはないが、私たちはこの悲惨な出来事を語り継いでいく必要がある。難しいことだが、想像力を働かせることによってある程度はできると思う。

例えば、当時の映像を見て実際に配給に並ぶ一人になったつもりになると、少しは戦争中の生活がわかってくるはずだ。更に、特攻隊の一員として戦場に出かける若者、戦争に行った夫の帰りを待ち続ける妻、空襲で家が焼けた家族についても考えを巡らせ、米国、ドイツ、中国などから見た戦争も想像してみると視野が広がるだろう。・・・(中略)・・・みんな想像しみんな語り継ぐ。そうすれば再び戦争が起こる可能性は低くなっていくのではないか。(中学生)

<保護者のみなさまへ>

いよいよ、それぞれの学年の締めくくりである3学期を迎えることになりました。保護者の皆様には本年も、昨年同様、本校教育活動に、ご支援ご協力賜りますよう、どうか宜しく願いいたします。